一生モノの経験

田主丸中学校二年
岩佐彩未

正直、私は「中国沙漠植樹の旅」に行くまでは、中国という国に良い印象を持ってはいませんでした。

しかし、実際行ってみると予想とは全く違いました。とくに民家訪問のときには、金さんが優しく迎え入れてくれたし、子供たちも私たちを温かく歓迎してくれました。今、日本と中国の関係は悪化しています。けれど、中国に住んでいる人も日本に住んでいる人もみんな地球人であり、同じ人間なのです。ただ、住む場所や言語、価値観が違うだけです。

私は、団長と金さんのように国境の垣根を越え考え方が違う人ともつながれる事をこの旅で学びました。団長と金さんが二人で一緒にたばこを吸っている姿が日本人も中国人もやっぱり同じ人間なのだなと感じました。

この「中国沙漠植樹の旅」で、学校の授業では教えてもらえない様なたくさんの『一生

モノの経験』ができて本当に良かったです。